

犯罪被害に遭われた方・ご遺族の方へ

三重県犯罪被害者等 見舞金制度のご案内

殺人などの故意の犯罪行為により不慮の死を遂げた犯罪被害者のご遺族、又は重傷病や精神疾患を負われた犯罪被害者の方に対して、経済的負担の軽減を図るための見舞金を給付します。

対象となる犯罪被害

日本国内又は日本国外にある日本船舶若しくは日本航空機内において行われた人の生命又は身体を害する罪に当たる行為

(過失犯を除きます。※平成31年4月1日以降に発生した犯罪被害に限ります。)

給付が受けられる要件

犯罪被害の原因となった犯罪行為が行われた時において、三重県内に住所を有する犯罪被害者及びご遺族

給付がされない場合

- 犯罪被害者又は第1順位遺族と加害者との間に親族関係(3親等内)がある場合(ただし、被害者が18歳未満の者を監護していた場合を除く。)
- 犯罪被害者が犯罪行為を誘発したとき。
- 見舞金を給付することが社会通念上適切でないとき。

等

給付の申請方法・申請期限

(申請方法) 下記申請窓口あて郵送又は直接ご持参ください。

(申請期限) 当該犯罪被害を知った日から1年以内

(ただし、犯罪被害が発生した日から7年を経過したときは、申請することができません。)

(申請窓口) 三重県環境生活部 暮らし・交通安全課

〒514-8570 津市広明町13番地

TEL059-224-2664

(相談窓口) 公益社団法人 みえ犯罪被害者総合支援センター

TEL059-213-8211



申請様式等はこちらでダウンロード可能です。

(県ホームページ)

見舞金の種類・支給額、給付対象者

○ 遺族見舞金 60万円

＜給付対象者＞

犯罪行為により亡くなられた犯罪被害者の遺族であって、犯罪行為が行われた時に三重県内に住所を有する第1順位遺族※1

※1 第1順位遺族…以下の①～⑪の遺族のうち、最も数字の小さい遺族

- 1 ①配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にあった人を含む。）
- 2 犯罪被害者の収入によって生計を維持していた犯罪被害者の②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹
- 3 2に該当しない犯罪被害者の⑦子、⑧父母、⑨孫、⑩祖父母、⑪兄弟姉妹

（注）○内数字は、支給を受けられる遺族の順位

（注）第1順位遺族が当該見舞金の申請をしない場合、第2順位以降の遺族は申請をすることはできません。

○ 重傷病見舞金 20万円

＜給付対象者＞

犯罪行為によって、重傷病（療養の期間が1か月以上かつ通算3日以上入院を要すると医師に診断された）を負った犯罪被害者ご本人

○ 精神療養見舞金 5万円

＜給付対象者＞

特定の犯罪行為※2によって、精神疾患（療養の期間が3か月以上かつ通算3日以上労務に服することができないと医師に診断された）を負った犯罪被害者ご本人

※2 特定の犯罪行為…殺人未遂以外の犯罪についても未遂を含む。

殺人未遂、強盗、不同意性交等、不同意わいせつ、略取誘拐及び人身売買

申請に必要な書類

- 「三重県犯罪被害者等見舞金（遺族見舞金）給付申請書」
 - 「犯罪被害申告書」
 - 「三重県犯罪被害者等見舞金（遺族見舞金）受給代表者決定申出書」
 - 「三重県犯罪被害者等見舞金（重傷病・精神療養見舞金）給付申請書」
 - 添付書類（住民票、盗難等被害届出証明書、診断書又は死体検案書等）
- ※ 上記申請用紙及び申請時の必要な添付書類等について、詳しくは三重県ホームページをご確認ください。

給付決定の取り消し・見舞金の返還

- 給付決定後、給付を受ける資格がないと判明したとき、偽りその他不正の手段によって給付決定を受けたと認められたときは、給付決定が取り消されます。
- 給付決定が取り消された場合、既に見舞金が給付されていたときは、返還しなければなりません。